

なかゆくい

ご存知ですか!? ちゅら島沖縄観光タクシー

【運輸部陸上交通課】



◎「ちゅら島沖縄観光タクシー」とは

「ちゅら島沖縄観光タクシー（正式名称：沖縄観光タクシー乗務員資格認定制度）」とは、研修や試験を経て、沖縄に関する豊かな観光知識を有するとともに、接客マナーに優れた観光ガイド専門家として（財）沖縄観光コンベンションビューローの認定を受けた「タクシー乗務員」のことで、平成18年度より制度がスタートし、平成23年4月現在、445名の認定者が活躍されています。



◎観光タクシーのメリット

●より密度の濃い旅ができる

沖縄のことを知り尽くした乗務員さんが観光ガイドをしてくれるため、観光地の説明はもちろん、ガイドブックには載っていない隠れた名所や飲食店の情報を得られるなど、より密度の濃い思い出に残る旅ができます。

●効率的に旅ができる

バスや電車のような乗り換えが無く、駐車場の確保や交通情報などを気にする必要がないので、目的地へ効率よく行けます。また、天候不良等のため急遽行き先を変えたり、寄り道をする等の臨機応変な対応も可能です。

●安心・安全

運転のプロの乗務員さんのため、安心して目的地まで行けます。飲酒をされる方も運転を気にしなくて良いので安心して飲むことができます。



資格には3つのランクがあります。

Platinum
Ribbon

Gold
Ribbon

Blue
Ribbon

プラチナリボン

ゴールドリボン取得後、6年以上の乗務経験があり、運転技能、接客マナー、観光知識などあらゆる面に優れている乗務員です。（2013年以降認定予定）

〔認定ステッカー〕



ゴールドリボン

沖縄に関する豊富な知識を有し、接客マナーにも優れた観光ガイドです。お客様の要望に応じて行程プランをセッティングすることもできます。



ブルーリボン

沖縄の歴史、文化、観光及び娯楽など、様々な情報を提供してくれます。礼儀正しく運転技能に優れた安心・安全な乗務員です。



※資格保有者のタクシー車両には、運転席側と助手席側の2ヶ所に上記ステッカーが貼られています。

⑤ 認定証交付式



見事試験に合格し、ブルーリボン、ゴールドリボンに認定された方々へ認定証を交付します。試験官の方々から試験講評等を頂きます。

「ちゅら島沖縄観光タクシー」に認定されるには、研修を受講し、試験をクリアしなければなりません。見事、試験に合格した乗務員は、観光客の皆様には質の高いサービスを提供します。

① 座学研修



まず試験を受ける前に研修を受講しなければいけません。ブルーリボン受験者、ゴールドリボン受験者ともに、沖縄の歴史・文化・地理・観光・経済・接遇の6つの分野を熱心に勉強します。

④ 実技試験



ゴールドリボン受験者で、筆記試験を合格した方は、実技試験に挑みます。スクリーンに映し出された観光地を観光客のモデルに説明します。知識だけでなく、接客応対の技術も審査対象となり、4人の試験官による厳しい審査が行われます。

③ 筆記試験



研修終了後、いよいよ試験に臨みます。ブルーリボンの試験問題は沖縄に関する幅広い知識が要求される問題で、選択問題をはじめ、記述問題などもあります。ゴールドリボンは更に難易度の高い問題が出題されます。

② 実地研修



ゴールドリボン受験者は、首里城や玉陵などの世界遺産を巡る実地研修も行います。実践的な研修により、お客様へのガイド方法を身につけます。

「ちゅら島沖縄観光タクシー」への道

筆記試験出題例(平成22年度ブルーリボン)

下記の設問について、○・×で答えて下さい。

1. 1879年、廃藩置県により沖縄県が設置され、初代県令(県知事)となったのは、尾崎三郎である。
2. 沖縄の伝統的な屋敷の構造で、門の内側のついたてのことを「ヒンプン」という。
3. 沖縄県の面積は、全国土面積の0.6%である。
4. ジュゴン(ジュゴン)は国の特別天然記念物に指定されている保護動物である。
5. 観光客も多く利用する沖縄都市モノレール「ゆいレール」の駅数は15である。

図1: 沖縄県地図(比例尺1:100,000) 2. 3. 4. 5.

観光客の方々はもとより、沖縄県内在住の方も是非「ちゅら島沖縄観光タクシー」を利用して見て下さい。今まで知らなかった沖縄の魅力を再発見出来るはずです。

※写真等協力: 財団法人沖縄観光コンベンションビューロー

